

しなののうた

朝まだき幟を建てる声がして
高き低きが弾みて聞こゆ

l.MI

杉田小百合

しなののうた

見渡すも稲田見えねど豊作を祈る幟がはたはたと鳴る

杉田小百合



しなののうた

笛太鼓ひびくを聞けば血が騒ぎ引かるごとく神社に足向く

lmi

杉田小百合

しなののうた

肩車される幼のもみじ手が父の背中でぽんぽん跳ねる

杉田小百合



しなののうた

沸き起こる神輿をかつぐ子らの声漲りおりて町は膨らむ



杉田小百合